

さきらで一人ピアノリサイタル 2024-25

オリジナルコンサート

～大ホールで披露する、
わたしのオリジナルコンサート～

オリジナルコンサート出演者(五十音順)と演奏曲(一部)

相坂 享子

セヴラック：セルダーニャー5つの絵画的練習曲より 第1曲 二輪馬車で ほか

北岸 恵子

シューマン：クライスレリアーナ op.16より 第1～4曲、第8曲

衣川 紗羽音

ハイドン：ピアノソナタ 第47番 口短調 Hob.XVI:32 op.14-6 ほか

寺阪 麻理子

ファリャ：バレエ音楽「三角帽子」より 3つの踊り ほか

中島 聖貴

ハイドン：ピアノソナタ 第50番 二長調 Hob.XVI:37 op.30-3 ほか

松尾 登喜子

ラフマニノフ：10の前奏曲 op.23より 第6番、第7番 ほか

丸岡 祐実花

ショパン：バラード 第1番 ト短調 op.23 ほか

守田 恭彦

J.S.バッハ：フランス組曲 第5番 ト長調 BWV816 ほか

山根 えりか

ラフマニノフ：10の前奏曲 op.23より 第4番 ほか

四ツ谷 直美

ラヴェル：高貴で感傷的なワルツ

「さきらで一人ピアノリサイタル」とは、ピアノを愛する方々に音響効果の優れた反響板仕様の大ホールで、コンサート用グランドピアノによる贅沢な舞台練習を行っていただくことを目的とした企画です。

その「さきらで一人ピアノリサイタル2024-25」の登録者のうち、希望者10名によるオリジナルコンサートを開催します。

今回は、さきらが所有する3台の外国製グランドピアノのうちドイツ・ハンブルクで生まれたピアノ「スタインウェイ」を使用して、出演者が各々のプログラムを披露します。

講評には、ピアニストの三船優子氏を迎えます。

ピアノに親しむ贅沢な一日をお楽しみください。



使用ピアノ

ドイツ・ハンブルクで生まれたピアノ

スタインウェイ&サンズD274

創業以来約170年にわたり、世界の第一線で活躍する多くのピアニストに愛用されているピアノ。本器は1999年1月21日、東京品川のスタインウェイジャパンのショールームにて、ロシア出身のピアニスト、スタニスラフ・ブーニン氏により選定されました。

講評

三船 優子

1988年第57回日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大学首席卒業後、ジュリアード音楽院留学。91年カーネギーホール及びリンカーンセンターにおいてアメリカ・デビュー。同年フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクール優勝。19年にはデビュー30周年記念リサイタルを行い、その技術と深い演奏解釈で絶賛された。14年よりドラム・パーカッションの堀越彰と“OBSESSION”を結成。レコーディング、海外公演、アウトリーチなどで新たなファン層を広げる。古典から現代音楽に至る幅広いレパートリーに定評があり、シャープで切れのあるタッチと繊細で品格の美音、華のあるダイナミックな演奏は、ファンを魅了し続けている。京都市立芸術大学教授。
<https://www.yukomifune.com/>



©Akira Muto

2025 **2.23** (日) 13:00 開演 栗東芸術文化会館さきら 大ホール
(12:30 開場) 入場無料(全席自由・要整理券) ※未就学児入場不可
※整理券は1月25日(土)からさきら窓口にて配布開始



主催・お問合わせ

栗東芸術文化会館さきら 077-551-1455
〒520-3031 滋賀県栗東市纒2-1-28 9:00~22:00/月曜休館・祝日は開館

JR栗東駅
より徒歩 約5分

名神高速道路
栗東Cより 約3km

